



取扱説明書

頭部用固定プレート（樹脂製）

E S F - 1 1 N



本取扱説明書を読み、内容を理解してから
当製品を操作・点検してください。

エンジニアリングシステム株式会社

医療機器事業部

長野県松本市笹賀 5652-83

TEL 0263-29-2633 FAX 0263-29-2638

2017年12月版

このたびは、当製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、当製品を安全に取り扱うために必要な事項を説明しています。

ご使用の前に、必ず本書を読み、操作方法等を十分に理解された上で、ご使用ください。

本書に従わなかった場合、事故に結びつくことがあります。

また、お読みになられた後は、大切に保管してください。



警告

作業者の方は、当製品の操作または保守を行う前に本書をよく読んでください。

- 本書の説明が完全に自分のものとなるまでは当製品をご使用にならないでください。
- 常に本書を手元に保管し、繰り返し読んでください。
- 安全にご使用頂くために、点検は必ず行ってください。
- 本書を紛失または損傷した場合は、速やかに弊社に連絡してください。
- 譲渡あるいは移設されるときは、次の使用者に、本書を必ず添付してください。
- ご不明な点は、弊社担当までお問い合わせください。

目次

まえがき	安全にご使用いただくために	1
第1章	概要	2
第2章	仕様	3
1.	装置各部名称	3
第3章	取扱方法	4
1.	操作の前に	4
2.	操作方法	5
第4章	保守・保管	6
1.	保守	6
2.	保管方法	6

まえがき 安全にご使用いただくために

ほとんどの事故は、基本的な安全規則を守らない操作や、点検・整備不良が原因で発生しています。

当製品の操作・点検・整備の前に、必ず本書及び当製品に書いてある全ての注意をよく読み、十分に理解してください。

本書及び当製品の警告ラベルは、よりよく理解していただくため、次のように使い分けています。

また、警告ラベルがはがれそうになったときは、速やかに弊社担当に連絡し、新しいものと取り替えてください。



この語は、危険が回避されない場合、その結果として死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険状況あるいは箇所を示します。



この語は、危険が回避されない場合、その結果として死亡または重傷を負う可能性がある危険状況あるいは箇所を示します。



この語は、軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状況あるいは箇所を示します。もしくは、物的損害の発生のみが予想されるような危険状況を示します。

第 1 章 概要

本品は、放射線治療用のシェル（エスフォーム）を固定するためのプレートです。

本プレートとシェルを使用することにより、患者の照射部位が固定され、患者が動くことによる放射線照射野のズレが減少します。また、照射時の再現性も確保できます。

1. 製品の特徴

1-1 固定性

ヘッドネックサポートは、枕プレートに貼り付け、ベースプレートに位置決めされます。

また、シェルは固定ピンに引っ掛け、サイドストッパー・トップストッパーで固定されます。

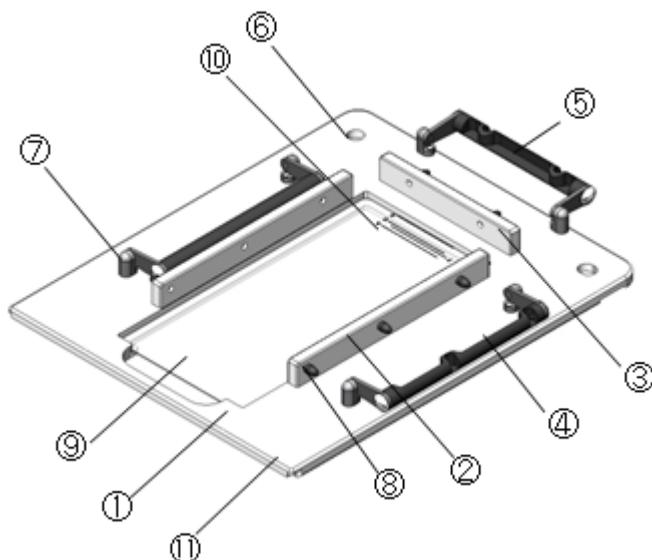
これらの簡単な操作により、迅速かつ精度よく患者を固定することができます。

1-2 樹脂製

ベースプレート等の主要部品は強度・耐久性に優れたポリアセタール樹脂を使用しております。

第 2 章 仕様

1. 装置各部名称



- | | |
|-----------|----------|
| ①ベースプレート | ⑥位置決めガイド |
| ②サイドプレート | ⑦ピンホルダー |
| ③トッププレート | ⑧固定ピン |
| ④サイドストッパー | ⑨枕プレート |
| ⑤トップストッパー | ⑩枕位置決め線 |
| | ⑪ジョイント |

第 3 章 取扱方法

1. 操作の前に

1-1 安全作業のために

安全な作業をしていただくために、必ず次の事項をお守りください。



警告

● 操作前に本書を良くお読みになって、十分にご理解されてから作業を始めてください。

● 放射線下でご使用になる場合、通常環境下に比べ、プラスチックの強度劣化が著しくなります。ご使用前には製品にひび割れ等の欠陥が生じていないか、十分にご確認ください。

小さな欠陥部分から大きな破損にいたる恐れがあります。

ひび割れ等の欠陥が見つかった場合、直ちにご使用を中止し、弊社までご連絡ください。

2. 操作方法



注意

- 操作前に固定ピンが緩んでいないか確認してください。
緩んでいる場合は、増し締めしてください。
- 枕及び枕プレートが前後逆にセットされていないか確認してください。

(1) ヘッドネックサポートを枕プレート⑨に両面テープ等で貼り付けて、セットしてください。

ヘッドネックサポートには種類がありますので、同じ記号の枕位置決め線⑩に合わせてください。

※枕プレートは記号のついている方がトッププレート③側になります。

(2) 必要に応じて、位置決めガイド⑥を使い、本プレートと天板の位置決めを行います。

(3) 患者を静かに寝かせてください。

(4) サイドストッパー④及びトップストッパー⑤を開いた状態にしてください。

(5) 患者にシェルを被せ、固定ピン⑧にはめてください。

(6) サイドストッパー及びトップストッパーをしっかりと閉じてください。

(7) 治療後は、サイドストッパー及びトップストッパーを開いて患者からシェルを外してください。

※ジョイント⑪は頸部・肩プレート(ESF-14)を連結するときに使います。

第 4 章 保守・保管

1. 保守

(1)十分な知識や技術を持たずに整備を行わないでください。

本装置の正常な機能が損なわれる恐れがあります。整備が必要な場合は弊社までご連絡ください。

(2)清掃する場合は、消毒用アルコールをご使用ください。

シンナー等の有機溶剤を使用されると、製品が変質・変形する恐れがあります。

2. 保管方法

(1)高温、多湿、直射日光をさけて、水平な場所で保管してください。